

DCアドバイザー試験が変わります



これからDCの専門家=DCアドバイザーはますます求められていきます。
そこでDCアドバイザー試験は時代のニーズに合わせより受験しやすくなります。



年1回、12月第2日曜日

午前の部

第1部：労働問題、社会保険・公的年金、DB(企業年金・私的年金)の35問～40問。

第2部：資産運用の知識、金融商品関連、退職給付などの税務一般(35問～40問)。

DC制度以外で、知っておくべき基本事項と一部応用問題が出題されます。

午後の部

DC制度全般で、企業型DCの制度導入から仕組み、掛金、運用と給付、他制度との移換関係など。個人型DC(iDeCo)は加入方法及び制度の仕組み、利用方法など、複雑な制度を正確に理解していることが求められます。

- 問題はすべて択一問題です。(40～45問 90分)
- 合格の目安は65%です。
- 受験料 午前の部、午後の部併せて10,000円(税別)
- 分野合格の権利はそのまま生かされます。
- 試験要項の詳細は6月初旬 HPにて発表予定
- テキスト、問題集の詳細、発売開始は6月中旬予定。
- 試験対策は過去問題の研究が有効です。

